

図書館便り

自彊ヶ丘

2020年11月2日 明高図書情報館

図書館からこんにちは！秋も深まり、日が落ちるのも早くなりました。体調に気を付けて過ごしましょう。これからの季節は読書がぴったりだと思います。本は疲れた心と体を癒してくれます。ぜひ、気になる本、お気に入りの1冊で長い夜を楽しんでみませんか。図書館では新刊が続々入荷です。それでは早速紹介して行きましょう。

【新刊紹介】

『半沢直樹 アルルカンと道化師』 池井戸 潤/著 講談社



「半沢直樹」シリーズ最新作！！
東京中央銀行大阪西支店の融資課長・半沢のもとに、大手 IT 企業ジャッカルが、業績低迷中の美術系出版社・仙波工藝社を買収したいという。大阪営業本部による強引な買収工作に抵抗する半沢だったが、背後にひそむ秘密の存在に気づく。有名な絵に隠された「謎」が明かされるとき、胸が熱くなる！シリーズの原点です。

『赤ずきん、旅の途中で死体と出会う』 青柳 碧人/著 双葉社

日本の昔話をミステリーで読み解き、好評を博した『むかしむかしあるところに、死体がありました』に続く西洋童話編。赤ずきんがクッキーとワインを持って旅に出ると、途中で事件に遭遇。小道具を使ったトリック満載、興奮させられる1冊。



【入荷予定】

『ルパンの星』 横関 大/著 講談社文庫



Lの一族の娘・三雲華は刑事で夫の桜庭和馬とともに娘・杏の育児に追われていた。一方、北条美雲は失恋の痛手を負い所轄でくすぶる日々。美雲は管内で元警察官が殺され久しぶりに和馬とタッグを組むと、捜査は意外な展開に一。ドラマ化でファンが急増した「ルパンの娘」シリーズ待望の第4弾。

『スパイの妻』 行成 薫/著 講談社文庫

太陽戦争前夜の神戸。福原聡子は、仕事で満州へ渡った貿易商の夫・優作の帰国を待ちわびていた。しかし、帰国後の優作は人が変わったようで、憲兵隊からも目をつけられ始める。満州で一体何があったのか。何を隠しているのか。優作の秘密を探る聡子が目にした驚愕の真実とは一？



『本の返却、忘れていませんか？』

本の貸出は、2週間です！次に読むのを待っている人のためにも返し忘れていない本がないか確認してください。

まだ読み終えていない人は延長できるので、一度図書館へ持ってきて手続きをしてください。

前期(10月～11月)書籍購入リストです。			
	書名	著者	出版社
1	首里の馬	高山羽根子＜著＞	新潮社
2	ゴッホのあしあと	原田マハ著	幻冬社文庫
3	ゴッホの手紙	小林秀雄著	新潮社
4	戦の国	冲方丁著	講談社文庫
5	時代小説 ザ・ベスト 2020	日本文芸協会編	集英社文庫
6	雪旅籠	戸田義長著	創元推理文庫
7	ワイルドサイドをほっつき歩け	ブレイディみかこ＜著＞	筑摩書房
8	日本語をどう書くか	柳父章著	角川ソフィア文庫
9	ぼくが戦争に行くとき 反時代的な即興論文	寺山修司著	中公文庫
10	私の箱子	一青妙著	ちくま文庫
11	赤ずきん、旅の途中で死体と出会う	青柳碧人	双葉社
12	小説伊勢物語 業平	高樹のぶ子＜著＞	日本経済新聞出版
13	将来の夢なんか、いま叶えろ。	堀江貴文	実務教育出版
14	還暦からの底力 歴史・人・旅に学ぶ生き方	出口治明＜著＞	講談社現代新書
15	半沢直樹 アルルカンと道化師	池井戸潤著	講談社
16	植民地から建国へ 19世紀初頃まで	和田光弘＜著＞	岩波新書
17	南北戦争の時代 19世紀	貴堂嘉之＜著＞	岩波新書
18	20世紀アメリカの夢 世紀転換期から1970年代	中野耕太郎＜著＞	岩波新書
19	グローバル時代のアメリカ 冷戦時代から21世紀	古矢旬＜著＞	岩波新書
20	コロナ後の世界	大野和基＜編＞	文集新書
21	『その裁きは死』	アンソニー・ホロヴィッツ	創元推理文庫
22	『ガリバー旅行記』	ジョナサン・スウィフト	角川文庫